

安心の「幸齢社会」の構築に向けての施策は「順次事業に着手している段階である」 手塚 静枝 議員

議員 ①安心の「幸齢社会」の構築に向けての施策は、在宅医療と介護の連携・連携の連携をどう進めていくのか②健康維持と「活動寿命」延伸の取り組みは。

福祉部長 ①ケアアシテムの構築の柱である、在宅医療と介護の連携・認知症施策・地域包括支援センターの機能強化・生活支援・介護予防は、順次事業に着手している。その中の在宅医療と介護の連携では、拠点やネットワーク会議の設置、ICTでの情報共有の仕組みづくりを進めている②現在、「シルバー人材センター」の就労支援や、「TODA元気体操」を広めている。元気な高齢者を長く続けられる取り組みは、今後も積極的に行う。

化・生活支援・介護予防は、順次事業に着手している。その中の在宅医療と介護の連携では、拠点やネットワーク会議の設置、ICTでの情報共有の仕組みづくりを進めている②現在、「シルバー人材センター」の就労支援や、「TODA元気体操」を広めている。元気な高齢者を長く続けられる取り組みは、今後も積極的に行う。



健康福祉常任委員会委員もTODA元気体操に参加(平成28年7月 馬場町会)

「セカンドブック」事業の導入を

議員 子供の読書活動推進を図るために、新小学1年生に「セカンドブック」の贈呈、また同時に「読書通帳」の配布を望む。

議員 子供の読書活動推進を図るために、新小学1年生に「セカンドブック」の贈呈、また同時に「読書通帳」の配布を望む。

その他の質問

Q 市民医療センターに「眼科」設置を。
A 診察スペース確保等課題あり。今後の研究課題とする。

Q tocoバス西循環を延伸させ、笹目南町メイプルタウン付近にバス停設置を。
A 現状、難しい。

子育て支援

保育士の子供の「優先入所」制度の導入を

「新規雇用の状況等を踏まえ研究する」

石川 清明 議員

議員 市内の保育施設で働く保育士の子供を最優先で預かる「優先入所」制度を導入してはどうか。

子ども青少年部長 保育士や潜在保育士の雇用につながるという効果はあるが、市民の理解が得られるのかという課題もある。対策の一つとして、来年度の選考から、保護者が市



▶子どもの国さくら草保育園(平成27年)

内の認可保育施設に常勤保育士として勤務中または勤務予定の場合、1点の加点を行うこととした。この改定は一定の優遇措置になるものと考える。

議員 千葉市や町田市は既に導入し、大阪市でも来年4月から導入予定である。戸田市の緊急確保策の効果により高まるためには、「優先入所」が必要であると考える。

その他の質問

Q 親世帯と子世帯が子育てなどで助け合

A 子育て世帯の住み替え意識調査の意向を踏まえ、空き家等住宅ストックの有効活用を推進する中で、近居の住宅支援として、近隣の先進事例を参考に検討したい。

フリーランスの支援を求める 「支援を進めていく」 中山 祐介 議員

小規模事業

議員 社会変化が著しい現代において、産業構造や働き方の在り方にも大きな変化が訪れている。中小企業以上を主に産業の中心と捉えてきた既存の経済政策では追いつかなくなっていると考え。既存の支援対象は。

積の活性化、起業支援に関するものである。
議員 今後求められる個人事業主等フリーランスへの支援を求めるが、執行部の考えは。

援を進めていく。
議員 フリーランスを把握できているか。
環境経済部長 商工会未加入は把握できない。
議員 庁舎等に環境を整備することで、市が把握できる場所呼び込めるのではないか。



その他の質問
Q 小学校区での新たな地域コミュニティ創出を提案する。
A 市内5地区の地域コミュニティ協議会の結成を推進し、PTAをはじめとする地域の団体や個人を積極的に受け入れてもらうよう働きかけていく。

駅前駐輪場

「朝はパパ、帰りはママ」を認めよ

「制度上、認められない」

酒井 郁郎 議員

議員 これまで何の問題もなく利用できていた子乗せ自転車の夫婦

多くの人が困っている。正式に認めるべきだ。今年度から運営変更と

利用、いわゆる「送迎シェア利用」ができません。利用、いわゆる「送迎シェア利用」ができません。

料金値上げが行われ、多くの市民から厳しいお声をいただく。放置すれば、民間の力を借りて行政を効率化し、行政サービスを向上させる戸田市の試み全体に対して悪影響が及ぶ。

まま8カ月も放置する等、行政の姿勢として大変不適切である。
市民生活部長 個々に利用許可を行っており、認められない。
議員 条例を改正すれば困っている市民が助かるのに、何もしない

を。
議員 ①効果の高い小中一体の運営を②市内全小中学校の小中一貫化を③建て替えを機に、学童保育から、全児童を対象に生活の場を提供する新たな事業への転換を④利用効率に優れる温水プールの導入

その他の質問

Q 交通事故防止に新しいアプローチを。
A 麻署と連携し、事故防止に努める。



▶半年に3件の自動車衝突事故があった危険な交差点(新曽)